道研研修講座
11-4

教科研修（高校　理科）

～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実～

【講座のねらい】

観察、実験を伴う実習による実体験や実社会での問題発見・解決につながる教科等横断的な学びを意識した講座・演習等を通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する授業の在り方や評価について理解を深め、実践的指導力の向上を図る。

【対象】高等学校等理科担当教諭（採用から５年以内）　　【定員】24名

【研修日程・内容】

①6.5h×1日、6h×1日
9/4～9/5
集合型研修
「観察、実験等を行う実習」
- ○　「物理」「化学」「生物」「地学」の観察、実験
- ○　実社会での問題発見・解決

9月～1月
職場実践
- ○　研修の成果を基に自校で行う授業実践

②2.75h
1/26
遠隔型研修
「実践交流」
- ○　実践成果発表及び交流

講師　①②北海道立教育研究所職員
①酪農学園大学教授　金本　吉泰　氏
①公立千歳科学技術大学客員教授　宮嶋　衛次　氏

元理科教育センター職員。
理科教育における生徒の資質・能力の育成についての研究。

元理科教育センター職員。
高校教員の初任時の知識・資質とその向上についての研究。

※①の集合型研修は酪農学園大学（江別市文京台緑町582番地）が会場となります。